

平成19年5月15日

各 位

会 社 名 日本風力開発株式会社
代表取締役社長 塚 脇 正 幸
(コード番号 2766 東証マザーズ)
問合せ先 管理本部長 小田耕太郎
(TEL. 03-3519-7250)

平成19年3月期業績予想の修正及び平成20年3月期業績予想に関するお知らせ

平成19年2月14日に公表した平成19年3月期（平成18年4月1日～平成19年3月31日）の業績予想を下記の通り修正致しましたのでお知らせ致します。

あわせて、平成20年3月期（平成19年4月1日～平成20年3月31日）の業績予想についてお知らせ致します。

記

1. 平成19年3月期個別業績予想数値の修正（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

(単位：百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	6,400	890	520
今回修正予想 (B)	6,910	1,164	649
増減額 (B-A)	510	274	129
増減率 (%)	8.0	30.8	24.8
(ご参考) 前期実績 (平成18年3月)	6,787	909	525

2. 平成19年3月期連結業績予想数値の修正（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

(単位：百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	7,900	840	480
今回修正予想 (B)	8,094	535	255
増減額 (B-A)	194	▲305	▲225
増減率 (%)	2.5	▲36.3	▲46.9
(ご参考) 前期実績 (平成18年3月)	7,942	785	380

3. 修正の理由

①平成19年3月期個別業績予想数値の修正の理由

タワー等の売上が予想を上回ったこと及び販売管理費の削減、支払利息の低減効果等により、売上高、経常利益、当期純利益とも計画比増加となりました。

②平成19年3月期連結業績予想数値の修正の理由

減価償却の前倒し等)

会計監査人の指導により、正式運転を開始していない試運転中の風力発電所（税法上の償却資産前の段階）についても、その試運転期間の減価償却費の計上を会計上は前倒して行ったこと、また、昨今の人材市場の動向を踏まえて平成20年3月期以降に運転を開始する大型発電所に備えて優秀なメンテナンスエンジニアなどの人材を先行採用したことによる人件費の増加により販売管理費が計画を上回りました。

売電売上)

平成20年3月期以降に運転開始を予定している発電所の開発は順調に進んだものの、既存の風力発電所においてギアボックスの故障が4基（国内3基、海外1基）発生し、長期間に亘って運転停止となったことにより既存の風力発電所の売電収入は計画を若干下回りました。（尚、逸失利益に対するの保険求償については現在保険会社とその可否と対象額を相談しております。）

また、建設中の発電所におきまして機器不具合によって試運転調整が長期間におよんだことで工事完了並びに正式運転の開始が遅れたこともあり、当期に運転開始をした風力発電所の売電収入が計画を下回りました。

以上のことから売上高は計画対比で若干の増加、経常利益、当期純利益は計画比減となりました。

4. 平成20年3月期個別業績予想（平成19年4月1日～平成20年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	7,000	750	400
通期	9,400	1,500	850

5. 平成20年3月期連結業績予想（平成19年4月1日～平成20年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	8,000	450	150
通期	11,700	1,100	600

※上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

以 上